学校創立１４１周年

百年松

阿木名小中学校便り　令和２年１１月２０日発行

◇ 校訓「かしこく　やさしく　たくましく」

あ 明るく元気なあいさつができる子ども
ぎ ぎりぎりまであきらめず努力する子ども
な 仲よく笑顔いっぱいの子ども

～花いっぱい，元気いっぱい，笑顔あふれる阿木名っ子～

阿木名小中学校

夜長の楽しみは？

校長　川原　啓司

「かごしまの教育」県民週間（11/1～11/7）期間中は保護者の皆様をはじめ多くの方々に来校していただきました。例年この時期に実施していた総合文化発表会はコロナ感染予防のために中止となりましたが、期間中は子どもたちの普段の授業の様子を見ていただくよい機会となりました。なお、総合文化発表会に代わる子どもたちの発表の場は小、中学校それぞれで学習発表会という形で実施をする予定です。

１０月下旬には中学校の修学旅行を実施することができました。コロナ禍でもあり、行き先や時期を含めて検討を重ねましたが、引率者を含めて１１名の小団体のため感染の予防対策がとりやすいこと、目的地への移動は貸し切りバスであり、訪問先も感染予防対策を十分にとっていることから実施に踏み切りました。長崎のグラバー園や平和記念公園、福岡の太宰府天満宮など、普段は観光客で混み合っている場所もかなり人が少なく、おかげでゆっくりと見学することができました。バスの中では各自の調べ学習の発表等もあり、自分たちで旅行を盛り上げる工夫も随所に見られました。子どもたちにとっては現地でしか味わえない体験を五感をフルに使って感じることができたことは何よりの収穫であったと思います。心から楽しんでいる子どもたちの表情を見て、実施できて本当に良かったと思うことでした。

さて、日が暮れるのもだいぶ早くなり、夜が長く感じられるこの頃です。夜長を楽しむといえば、やはり思いつくのが読書でしょう。最近では電子書籍として小説や漫画などが気軽に楽しめる時代になってきました。本の置き場に困らない、手軽に持ち運べる、いつでも購入ができる等のメリットがあるようです。しかし個人的には、紙の手触りや質感、ページをめくる動きも読書の楽しみのひとつと感じているため、少しばかり抵抗があります。今後はデジタルと紙のそれぞれの特性を踏まえたうえで、デジタル書籍にもチャレンジしてみたいと思います。

なお、小学校では１６日から読書旬間が始まっています（中学校は、12/7より）。この期間中は読書郵便や読書標語の募集、子どもたちと職員の「おすすめの本カード」の掲示、パネルシアターなど催しが盛りだくさんです。また、本日２０日からは「ノーメディア週間」も始まります。ご家庭でも家族そろって本を手に取ってみてはどうでしょうか。